

防災・減災、国土強靱化のための3ヵ年緊急対策（河川事業（ハード対策））【高津川】

事業概要

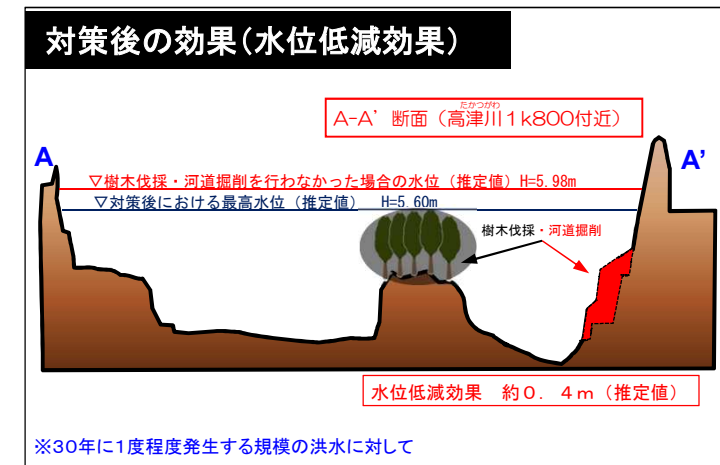
■事業の必要性

○平成30年7月豪雨等を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検の結果、高津川では洪水が発生した場合、多数の家屋の浸水が想定されるなど緊急性が高いため、特に氾濫による危険性が高い区間を中心に対策が必要です。

■事業の緊急性

○氾濫による危険性が高い区間を中心に、より洪水を安全に流下させるために必要な河道掘削・樹木伐採を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

事業場所・効果



※30年に1度程度発生する規模の洪水に対して

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。